

2024年2月2日



プレスリリース



「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」による 「SDGs 宣言書」策定支援 ～ 株式会社五感工房様 ～

株式会社福島銀行（取締役社長 ^{かとう たかひろ} 加藤 容啓）は、お客さまの SDGs（Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標）への取組みを支援するため、「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」を取扱いしております。

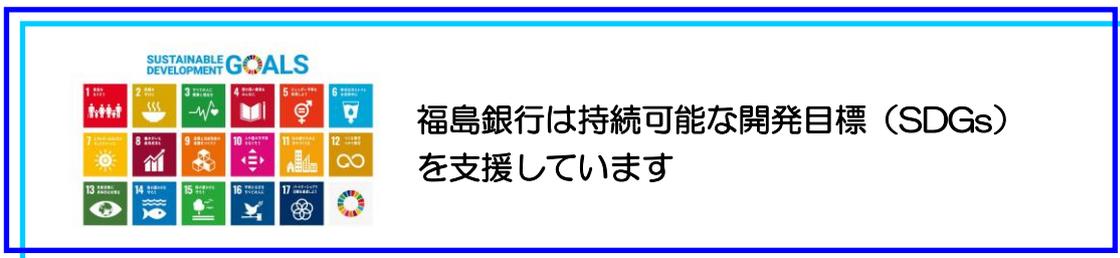
この度、本サービスを通じて、株式会社五感工房様が SDGs 宣言書を策定されましたので、お知らせいたします。

今後とも当行は、お客さまの SDGs に係る取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

会社概要

会社名	株式会社五感工房
代表者	代表取締役 渡辺 正人
本社所在地	福島県いわき市錦町蒲田 84-1
主業種	建築工事業（戸建住宅、店舗兼用住宅を主体）
企業の特徴	当社は、1989年10月設立の建築工事を主体とする企業です。 「より多くの皆様の手に届くよう、少しでも費用を抑えるための『勉強と努力と技術』に力を入れ、独立自営の工務店でありたいと考えています」を経営理念とし、一人ひとりのご家庭に合った快適な住まいを提供しております。

以上



本件に関するお問合せ先
営業支援部法人支援課 024-525-2941

報道機関のお問い合わせ先
総合企画部 経営企画課 広報室 金成 TEL 024-525-2973



SDGs宣言書

株式会社 五感工房

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

経営方針 目指す姿

「住む人のセンスが生きる家」、「家族が笑顔になる家」、「気持ちよく暮らせる家」、「癒され安らぐ家」、「自然を感じる家」等住む人の五感に響く家づくりを目指しております。
木材はより近くの地域材を多く利用し、既成建材も地元企業のもので採用。移動エネルギーの少ないパッシブな家づくりを通して、SDGsの推進をして参ります。

取り組みテーマ

主な取り組みの内容

SDGs目標

地産・地消の実現

地域材を利用した建築にこだわりを持っていきます。

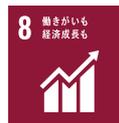
- ・ 木材はより近くの地域材を多く使い、既成の建材も地元企業のもので採用し、環境に配慮した建築にこだわっていきます。



プラスチック削減

プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

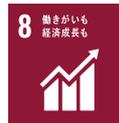
- ・ 過剰包装の廃止
- ・ 使い捨てプラスチック容器を紙など他素材に変更
- ・ 社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収・リサイクルの推進
- ・ マイボトル、マイ箸等の推進



シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

- ・ 高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定
- ・ 再雇用のインセンティブ(福利厚生制度等)を明示
- ・ 雇用マッチングイベントへの参加
- ・ シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承



ESG/SDGsの 取り組みの表明

会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

- ・ SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明
- ・ 行政のSDGs登録制度への参画
- ・ SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施
- ・ SDGsの取り組みのホームページでの情報開示

